

施設カルテ

【平成26年度】

① 施設の基本情報			施設番号	s02002	住所(所在地)	松阪市嬉野堀之内町229番地					
			施設名称	豊地小学校(豊地小学校 新校舎棟)							
			根拠条例	松阪市立学校設置条例			設置年度	平成16年度			
			担当部署	教育委員会事務局 教育総務課			財産区分	12 公共用財産			
			設置目的	小学校については学校教育法第29条において「心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを学ぶことを目的」とされ、同法第38条において「市町村は、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置しなければならない」と規定。なお、学校沿革については豊地小学校は薦王寺、堀之内、一志の各村にあった学校に起源があり、以後、幾度の改称・統合を経て現在に至る。							
② 建物の概要	設置形態	単独		用途地域等	区域外		駐車場(収容台数)	25 台			
	土地	敷地面積	12951.00 m ²	所有者	市	借地期間・借地料	—				
	主たる建物	建物名称	豊地小学校 新校舎棟			構造・階数	鉄筋コンクリート・地上2階・地下0階				
		用途	校舎		建築年月日	平成16年11月 5日	建物取得費	512,671,908 円			
		延床面積	2604.01 m ²	所有者	市	耐震基準	新耐震基準				
	耐震診断(実施年月)		不要		耐震補強(実施年月)		不要				
	万歴大円・規以計模上画改～修3等0の0履	実施年度	対象建物		改修内容				費用(税込)		
リスク・高機能化対応度			エレベーターあり								
管理・運営上の問題点			市内の小学校40校(うち、休校4校、市民病院分校除く)のうち、校舎・体育館等の主要建物が建設から50年以上経過している学校が4校、40年以上50年未満経過している学校が7校、30年以上40年未満経過している学校が22校あり、施設の老朽化が進展しています。(ただし、休校の学校は除く。また棟[本館、新館等]により建築年数が異なることから上記の校数において一部重複あり)								
廃止、統合、転用等における法律上の制約又は特殊な経過による配慮すべき事項			統廃合にあたって配慮すべき事項として、教育面では児童の通学距離及び時間、またその方法に課題があること。地域との関わりにおいては小学校区の多くが地域コミュニティの単位となっていること、小学校への愛着、社会体育など放課後・夜間においても利用されるなど地域と非常に深い係わり合いがあること。教育面だけではなく避難所など防災面での役割を担っていること。法律上の制約としては学校施設の整備は国庫補助の対象であり、廃止統合するにあたっては「補助金等」に係る予算の執行の適正化に関する法律の対象となること。								
③ 管理・運営の概要および経費	利用時間	松阪市学校の管理に関する規則による		休館日	松阪市学校の管理に関する規則第4条による		運営形態	直営			
	委託期間(指定管理の場合)	自	年 月 日			至	年 月 日				
	管理者・運営者名	松阪市		業務内容							
	正規職員	人	労務員	1.00	人	再任用職員	人	非常勤職員	人	合計	1.00 人
	施設の維持管理に係る経費						施設の運営・事業に係る経費				
	維持管理経費			13,280,262			運営・事業等経費			0	
	光熱水費			3,838,392			指定管理委託料				
	保守点検委託料			2,132,736			その他の経費				
賃借料			3,101,534			②小計			0		
修繕費			463,168			財源	補助金等収入				
その他の経費			3,744,432				使用料等収入				
人件費			6,668,000				その他収入				
職員等			6,668,000				③年間収入合計		0		
非常勤職員			0			市民一人あたりのコスト		118.74 円			
①小計			19,948,262			④合計(①+②)-③		19,948,262 円			
④施設の状況			利用内容	単位	実績数(過去3カ年)			H26実績(詳細)			
④ 施設の状況	児童数		人	H24	H25	H26	使用可能数	稼働率(%)			
				194	196	187	—	—			
類似機能を有する公共施設						近隣にある公共施設					
特記事項											

各棟の状況